科目番号	53022	分類	専門科目 応用看護学領域	履修者	看護科学コース （看護教育・研究者プログラム）	学年
科目名	地域保健学特論Ⅱ （ Advanced Course in Community Nursing 2 ）					1 配当ｾﾒｽﾀｰ 後期

担当者	○岸　恵美子	区分	選択	単位	2	時間数	30

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概　要】 地域保健に関わる研究と実践力の能力向上を図るため、国内外の文献を活用して研究の動向、理論、研究計画、研究方法、地域保健活動の質を高める実践と評価の方法を学ぶ。 【目　標】 1）国内外の研究動向を学び、自己の研究課題を焦点化し、研究テーマと方法を具体化する 2）自己の研究テーマに関連する英文講読、研究計画、データ解析、論文作成を発表、討議により学習を深める 3）地域保健活動の課題を解決し質の高い援助を行うための根拠となるエビデンスや評価、個人・家族・集団・地域を対象としたアセスメント、連携・協働を含めた支援技術、評価、リーダーシップに必要な能力を修得する	○	1．看護学の継承・発展を担うための研究能力
	○	2．臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力
	○	3．臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を担うことができる能力
	○	4．実践を行いながら学部学生の臨地実習指導、新人看護師等の現任教育、生涯教育・卒後教育への支援や指導ができる能力

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第１回	1．　地域保健に関わる研究の動向と課題	岸
第２回	2．　地域保健における研究の種類と方法	
第３回	3．　地域保健における研究計画・研究データの収集・解析方法①	
第４回		
第５回	4．　地域保健における研究計画・研究データの収集・解析方法②	
第６回		
第７回	5．　地域保健における研究計画・研究データの収集・解析方法③	
第８回		
第９回	6．　地域保健における研究計画・研究データの収集・解析方法④	
第10回		
第11回	7．　地域保健サービスの質を高める研究と実践の方法①	
第12回		
第13回	8．　地域保健サービスの質を高める研究と実践の方法②	
第14回		
第15回	9．　まとめ	

事前・事後学習	事前：　日々の学習内容に関わる既習内容を確認して臨む 事後：　日々の学習内容に自分自身の研究テーマを置き換えて検討する 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。
評価の方法	参加状況（発表内容、討論）50%、レポートの内容 50%から総合的に評価する フィードバックは講義中適宜行う。
参考図書・資料等	適宜紹介する
備　　考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。